

**製品名: NFkB p100 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86451**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:100-1:200, FC 1:50-1:100, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:97 kDa; Observed MW:120 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NFkB p100
別名	p52; p100; H2TF1; LYT10; CVID10; LYT-10; NF-kB2; p49/p100
遺伝子 ID	4791
SwissProt ID	Q00653
免疫原	ヒト NFkB p100 の組み換えタンパク質

**背景**

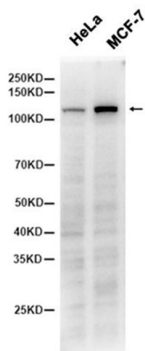
この遺伝子は、転写因子複合体である核因子 κB (NFkB) のサブユニットをコードしています。NFkB 複合体は多くの細胞種で発現し

ており、炎症および免疫機能に関与する遺伝子の中心的な活性化因子として機能します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、二量体形成パートナーに応じて、転写活性化因子としても転写抑制因子としても機能します。p100 全長タンパク質は、翻訳時に p52 活性型に変換されます。この遺伝子座の染色体再編成および転座は B 細胞リンパ腫で観察されており、その一部は融合タンパク質の形成につながる可能性があります。この遺伝子には 18 番染色体上に偽遺伝子が存在します。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 12 月]

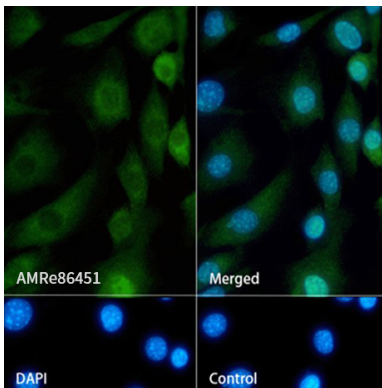
## 研究分野

-

## 画像データ



NFkB p100 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、MCF-7 細胞からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。



AMRe86451 で NFkB p100 を標識した NIH/3T3 細胞の免疫蛍光分析。